

“きたかみ朝市”を起点とした市街地の再生を目指して

○エントリー団体

きたかみ朝市制作委員会
(企画事務・実施運営)
株式会社スパット北上、北上都心開発株式会社、
株式会社 M's Renovation ほか
(実施運営)
フルーツきやなぎ、月の船、小さな占いの館、
地域ゆかりの有志たち
(企画実施サポート)
北上市



○事業への思い・解決したい課題

「きたかみ朝市」は、現在の中心市街地に新たな価値を見出すべく立ち上がった有志による取り組みです。市街地には“消費活動の郊外化”や“コミュニティの希薄化”、“空き家・空き店舗の増加”など様々な課題が存在しています。私たちはこれらの地域課題の解決や市街地の再生の起点となることを目的に活動しています。まずは朝市を実施することで市街地に賑わいを生むほか、1日の始まりを市街地で過ごして頂き“市街地から〇〇へ”生活の導線を作り出したいと考えています。

○コラボの経緯

きたかみ朝市は、市街地で事業を営んでいた発起人と、諏訪町商店街に空き店舗を所有し地域貢献に力を入れる(株)スパット北上がマッチングしたことをきっかけに実施に向けた検討が始まりました。その後、同じ目的意識を持った地域事業者や北上市の都市再生に関わる部署などからメンバーが集まり、2023年2月よりスタートしました。現在のスタッフの数はスタート時から倍の人数となり仲間も増えたことから徐々に事業規模を広げています。

○具体的な取り組み内容

“ちょっと良い朝ごはん”をテーマに毎月第4日曜日の7:00~11:00に諏訪町商店街にあるスパットビルをメイン会場に開催しています。当日は新鮮な地場野菜、朝ラー、総菜、手作り菓子などクラフト作家さんも含め15~20事業者が出店し、毎月800名近い方々にご来場いただいています。現在は道路空間を歩行者天国にし、春夏はランフェスキたかみさんとコラボするなど、「買う」「食べる」だけでなく「遊ぶ」「過ごす」機能も増やし、様々な使い方で楽しめる空間を作りたいと考えています。

○コラボの効果

私たちは様々な属性のスタッフにより構成されていることから継続性の高い事業体制の構築方法や目的に対する効果的な事業の進め方など多方面からの議論を行うことができます。時には意見の食い違いもありますが、それぞれが抱える課題を共有し共にその課題に向き合っていくことが出来るのは個人の事業活動では数少ないことかと感じています。

また、地域の方々とのコミュニケーションの際も“きたかみ朝市の〇〇です”と活動自体が名刺に代わる役割を持つなど個人の事業活動にも良い影響が表れています。

その他、官民連携事業であることから民間と行政の間で様々な意見交換を行うことができる点もこの事業の効果であると感じています。

○今後の展開

私たちは、きたかみ朝市を「みんなの朝市」にしていきたいと考えています。個人・企業・団体を問わず様々な人たちが販売活動や情報発信、自己実現をする場として朝市を活用頂き、朝市を楽しみながらも市街地のこれからを共に作っていかれたらと考えています。そして、それらの関わりを通じて私たち本来の目的である地域課題の解決や市街地の再生に繋げていきたいと考えています。今よりも楽しい市街地を作っていけたらと思いますので、きたかみ朝市に興味のある方がいらっしゃいましたらお声がけください！一緒に盛り上げていきましょう！皆様のご来場をお待ちしております。さらに専北マルシェをきっかけとして、地域の事業者の皆さまと今度はプロジェクトベースでのより深い連携を進めていきたいと考えています。